

はじめに

このたびは本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本製品をご使用になる前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、正しくご
使用ください。

I. 安全に関するお願い

- 本製品を用いて使用者を保護するためには、本製品の機能範囲への十分な理解、適切に使用するためのトレーニング、および危険を未然に防ぐための点検やメンテナンスがとても重要です。ご使用に際して本取扱説明書の記載内容に従わずに発生したあらゆるトラブル、事故に関しては一切の責任を負いません。
- 溶接作業では、目および皮膚の負傷の原因となる熱と光線が放出されます。毎回の作業の前に、自動遮光溶接面を注意深く点検してください。パーツの割れやヒビは、製品が持つ本来の保護性能を著しく低下させます。破損があるパーツはすぐに交換してください。自動遮光フィルターの動作に不具合がある場合は、直ちに使用を中止し、本取扱説明書に従ってトラブルシューティングを行ってください。
- 本製品は溶接作業及び研磨作業以外の用途に使用する事はできません。また、レーザー溶接/切断用保護面として使用することはできません。本製品を使用目的範囲外で使用した場合、永久的な目の障害を負う可能性があります。

II. 自動遮光フィルターの自動 ON/OFF (スリープモード) 機能と電池残量低下のお知らせ

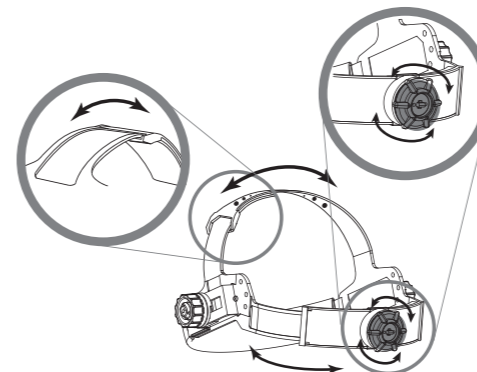
- 自動遮光フィルターは、バッテリーの寿命を延ばすため自動 ON/OFF (スリープモード) 機能を備えています。自動遮光フィルター上部にあるソーラーパネル (太陽電池) に 1ルクス未満の光しか当たらない場所で約 10 分間置くと、自動遮光フィルターは自動 OFF になります。
- 自動遮光フィルターを再度 ON にするには太陽光が溶接アークをソーラーパネルに当ててください。
- 電池残量が低下すると自動遮光フィルター内側の左上に緑色のライトが点滅します。点滅したらすぐに電池を交換してください。また、自動 OFF の状態から太陽光または溶接アークにソーラーパネルを当てても自動遮光フィルターが暗くならない場合も電池残量が低下していますので、電池を交換してください。

III. 保証と法的責任

保証は部品欠陥もしくは製造欠陥に限り適用されます。本製品を使用目的範囲外で使用した場合、本取扱説明書の記載内容に従わずに発生したあらゆるトラブル、事故に対して保証は適用されず、弊社が法的責任を問われることはありません。optrel 純正品以外の交換部品が使用された場合も同様に保証は失効し、弊社が法的責任を問われることはありません。

IV. 溶接を始める前に

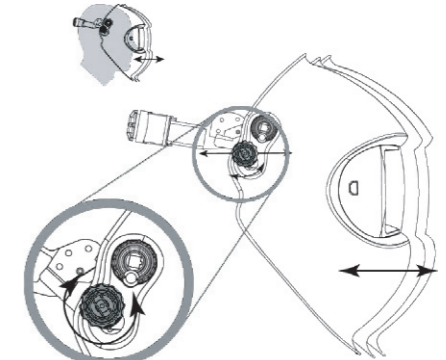
- ヘッドバンドの調節
 - ① 頭頂部の高さに合わせて、トップバンドのサイズを調節してください。



- ② 後頭部に位置するラチェットノブを押しながら回し、ヘッドバンドを頭の周囲サイズにフィットするよう調節してください。

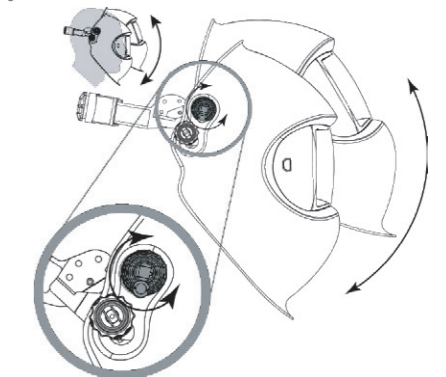
● 面の距離調節 (前後)

左右のロックノブを緩めて、顔と面の距離を調節してください。この際、顔と面の距離をできるだけ近づける事で、装着時により広い視野を確保できます。左右均等に調節ができたなら左右のロックノブを締めて面を固定してください。



● 面の角度調節 (上下)

右ロックノブ上に位置するチルトノブを回して、面の角度を調節してください。

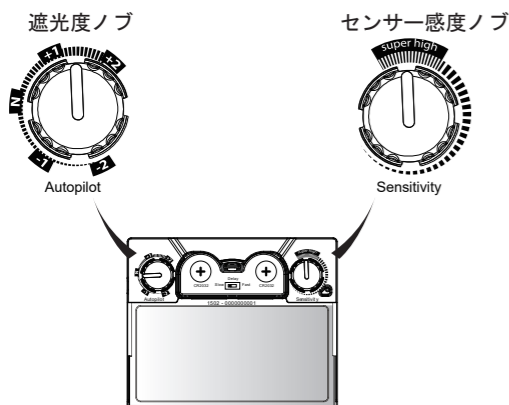


V. 自動電源 ON / OFF (スリープモード) について

- 自動遮光フィルターは、バッテリーの寿命を延ばすため自動 ON/OFF 機能を備えています。アーク光を感知すると自動的に自動遮光フィルターの電源が入り、設定している暗状態へ遮光します。
- 自動遮光フィルター上部にあるソーラーパネル (太陽電池) に 1ルクス未満の光しか当たらない場所で約 10 分間放置すると、自動遮光フィルターは自動 OFF (スリープモード) になります。自動 OFF (スリープモード) 状態を解除するには太陽光が溶接アーク光をソーラーパネルに当ててください。

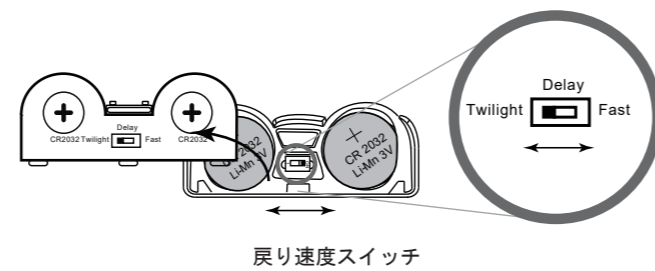
VI. 遮光度とセンサー感度の設定

- 遮光度の設定は、センサーが光の強弱に応じて遮光度のレベルを調節する自動操縦機能 (Autopilot) がついています。
[遮光度 5 ~ 14 1 (EN379) までの全てのレベルに対応]
- 自動遮光フィルター (ADF) は、遮光度ノブの N の目盛にあわせて起動します。起動後、遮光度ノブ (Autopilot) を回して溶接条件に合った遮光度を +2 ~ N ~ -2 範囲で設定 (無段階) してください。
- センサー感度の設定は、センサー感度ノブ (Sensitivity) を回して、アーク光に反応する感度を設定してください。スーパーハイ (Super High) の目盛では、光に対する感度が最も高くなります。



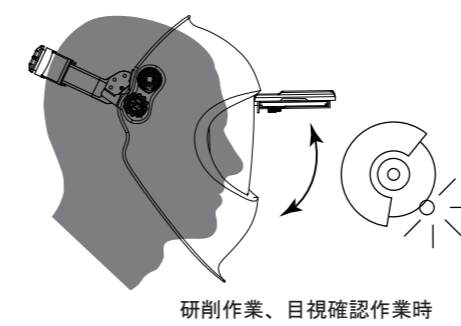
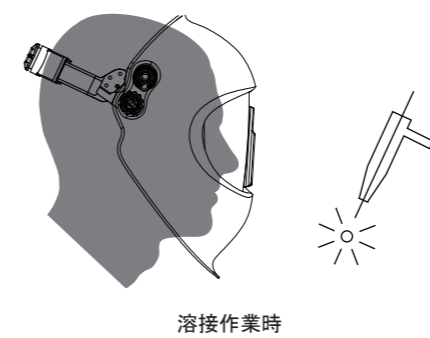
VII. 戻り速度の設定

バッテリーカバーを外すと中央にある戻り速度スイッチ (Delay) で、溶接後の暗状態から明状態に戻る速度を設定できます。0.3 秒後に明るくなるファストモード (Fast)、1.5 秒かけて徐々に明るくなっていくフェードイン機能がついたトワイライトモード (Twilight) を選ぶことができます。(トワイライトモードは、頻繁にタック溶接が行われる場合には、適していません。その場合ファストモードを推奨します。)



VIII. 研削作業、目視確認への変更

自動遮光フィルターを上上げることで、安全性を確保したまま研削作業や目視確認ができます。安全メガネを装着していない状態での研削作業は、絶対におこなわないでください。



IX. 清掃方法

自動遮光フィルター及びフロント/内側カバーレンズは、乾いた柔らかい布で定期的に清掃してください。清掃時に洗剤、溶材、アルコールもしくは研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。パーツの割れやヒビは、製品が持つ本来の保護性能を著しく低下させます。破損があるパーツすぐに交換してください。

X. 保管方法

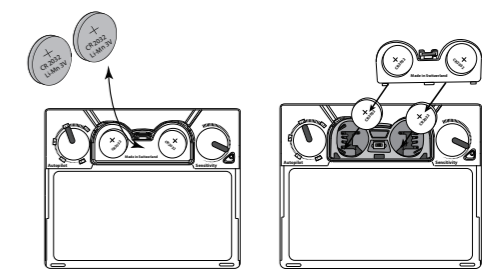
本製品は、できるだけ湿度の低い場所で保管してください。また、ヘルメットを付属のナイロンバックに入れ、暗い場所で保管するとバッテリーの消費を抑えることができます。

XI. 各パーツの交換方法

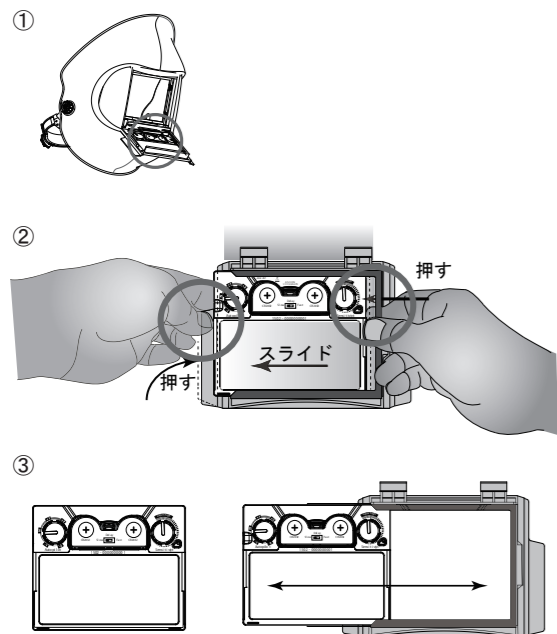
- 電池の交換

電池 (RC2032, 2 個) は、自動遮光フィルター上部のバッテリーカバー内部にセットされています。電池残量の確認は、右側の赤ライトが、点滅したら以下の 3 つのステップで電池を交換してください。

 - ① バッテリーカバーを取外します。
 - ② バッテリーを取外します。各自治体の規定にしたがって廃棄してください。
 - ③ 電池 (RC2032) の極性 (+) 確認の上交換してください。
 - ④ バッテリーカバーを取付けてください。

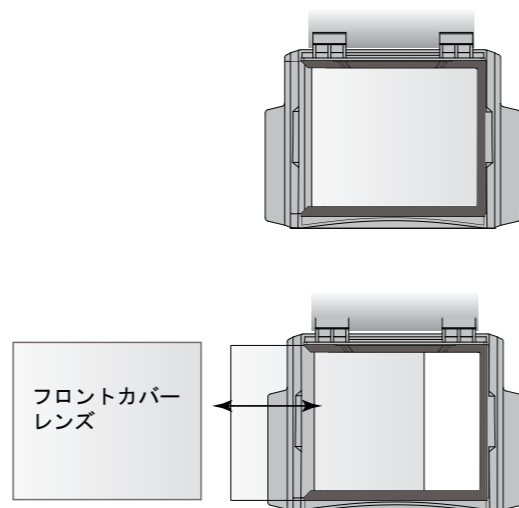


- 自動遮光フィルターの交換
以下の3ステップで自動遮光フィルターを取り外してください。
① フリップアダプタを起こします。
② 蓋を軽く押して、枠の部分開けます。
③ 同時にもう片方の手で自動遮光フィルターが完全に外れるまで左側へスライドさせます。
自動遮光フィルターを取り付ける際は1～3のステップの逆を行ってください。

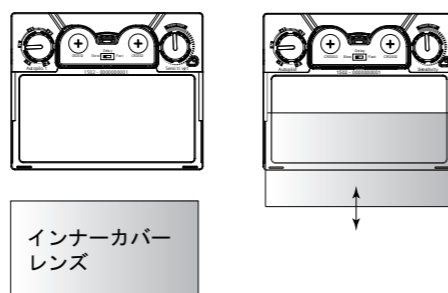


8

- フロントカバーレンズの交換
自動遮光フィルターを外したらフロントカバーレンズは、フリップアダプタから簡単に引き離すことができます。

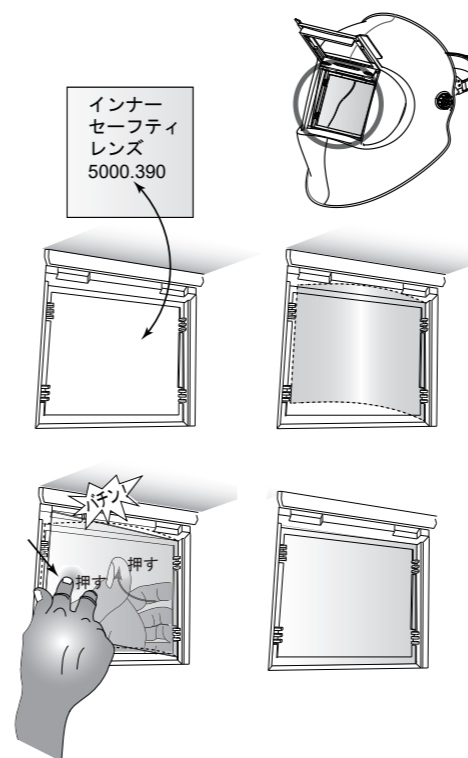


- インナーカバーレンズの交換
自動遮光フィルターを外したら内側カバーレンズを軽く中央に持ち上げ下へ引っ張ります。



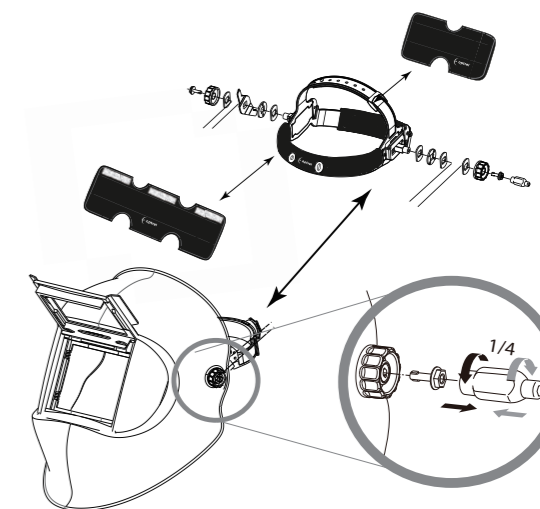
9

- インナーセーフティレンズの交換
① フリップアダプタを起こします。
② 新しいインナーセーフティレンズを一段低くなっているフレームとホルダーの間を右又は左から滑りこませ、スライドさせます。
③ インナーセーフティレンズの裏側から右手(又は左手)で中央を表側に押すと同時に左手(又は右手)インナーセーフティレンズの端をフレームとホルダーの間にしっかり収まるまでおします。



10

- ヘッドバンドの交換
以下のステップでヘッドバンドを取り外してください。
① 面外側の左右に位置するロックノブの中央にセットされている樹脂製の六角ストッパーを反時計回りに1/4回転させて手前に引き抜いてください。
② 左右の六角ストッパーを抜いたら、ロックノブを反時計回りに回転させて取り外してください。
③ ヘッドバンドを面から外してください。
ヘッドバンドを取り付ける際は、1～3のステップの逆を行ってください。



11

XII. トラブルシューティング

- 自動遮光フィルターが暗くならない場合
 - 感度を適切に調整する。
 - センサー及びフロントレンズカバーを清掃する。
 - センサーへの光の当たり具合を確認する。
 - 電池を交換する。
- 遮光度が明るすぎる／暗すぎる場合
 - 遮光度の調整を行う。
 - フロントカバーレンズを取換える。(汚れたカバーレンズがセンサーに支障をきたしている。)
- 自動遮光フィルターがちらつく
 - 遅延 (Delay) スイッチをファストモード (Fast) に合わせる。
 - 電池を交換する。
- 視界がよくない
 - フロント／インナーレンズカバーレンズ、保護用クリアバイザー、及び自動遮光フィルターを清掃する。
 - 溶接作業に適切な明るさに遮光度を調整する。
 - 周囲の照明を明るくする。
- 遮光溶接面がずれる
 - ヘッドバンドを調整する。

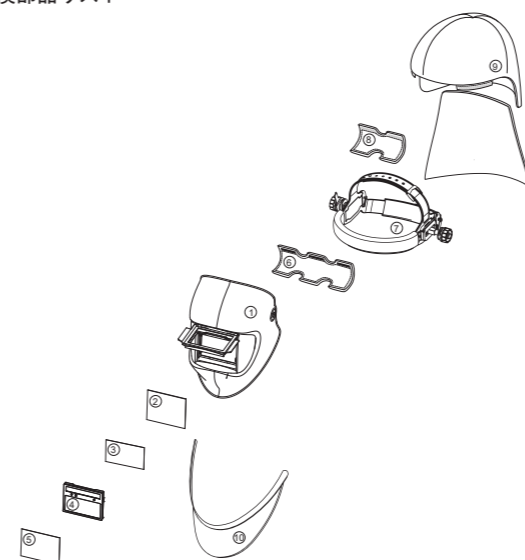
12

XIII. テクニカルデータ

遮光度 (アダプタ開)	#1
遮光度 (明状態)	#4
遮光度 (暗状態)	#5-14
紫外線／赤外線保護	明るい場所及び暗い場所で永続的な保護
遮光速度	1/10,000 秒 (23°C時) 1/10,000 秒 (55°C時)
戻り速度	0.3 ~ 1.5 秒
カートリッジの寸法	90(H) x 110(L) x 9.5(D) mm
視野範囲	50(H) x 100(L) mm
電源供給方法	ソーラー電池、 リチウム電池 3V (CR2032) x 2 個 (アークスタート時のみ使用)
重量	530g
作動温度	-10°C ~ 70°C
保管温度	-20°C ~ 70°C
目の保護規格	EN379 光学クラス : 1 散光 : 1 均質性 : 1 角度依存度 : 2
顔面の保護規格	EN175 B (ヘルメットシェル)
国際基準	CE, ANSL, EAC, complies with CSA

13

XIV. 交換部品リスト



名称	型番
自動遮光溶接面 liteflip autopilot	1006.700
① シェル	5001.916
② インナーセーフティレンズ (5枚入り)	5000.390
③ インナーカバーレンズクリア (5枚入り)	5000.001
④ リプレースメントカートリッジ	5012.490
⑤ フロントカバーレンズ (5枚入り)	5000.391
⑥ スエットバンドフロント (2枚入り)	5004.073
⑦ ヘッドバンド	5003.250
ヘルメットバンド	5011.180
⑧ コンフォートバンドバック (2枚入り)	5004.020
⑨ ヘッド&ネックプロテクション 革製	4028.016
⑩ チェストプロテクション 革製	4028.015

14

製造 :
optrel AG
industriestrasse 2 CH-9630 wattwil Switzerland

販売 :
ラメール株式会社
〒143-0006
東京都大田区平和島6-1-1東京流通センター センタービル814
TEL: 03-5753-4822 FAX: 03-5753-4833
Email: sales@lamerco.com
URL: https://www.lamerco.com